

☆★鹿屋市に住み続けたい人と転出したい人の自由意見★☆

年 代	自 由 意 見
10 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学や専門学校がない。 ● 大学進学のため。進学、就職等でいろいろな経験をしたいため。親がいずれ帰ってきてほしいと思う状況になったら帰ってくる可能性大。 ● 都会に住みたい。 ● 専門学校に行くため。 ● 必要なお店がないことが多く、生活に困ることがある。 ● 鹿屋に残りたくなるような魅力が無いから。 ● 大学への進学のため。 ● 就職のため。 ● 大学や専門学校などの進学先がないから。 ● 遊ぶ場所があまりなく車がないと不便だから。 ● 若者向けの服屋さんが無さすぎる。バスの便数が少なく、電車も通っていないから。 ● 学生で市内、若しくは他県に引っ越す予定だから。 ● 鹿屋市はとても安心して暮らせるし、日常生活は便利。ただ、都会などに比べて雇用の場が少なく、最低賃金も低い。

年 代	自 由 意 見
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 鹿児島市内に住んでいたが、市内に比べて不便。病院、買物は、鹿児島市内を利用している。 ● 大学等の選択肢が少ない。電車が通っていないので不便。車なしでは、生活が成り立たない。賃金が低い。 ● もう少し色々揃った地区へ移りたい。 ● 鹿屋市でも不自由なく生活できる。物価高で地方に住んでいても、お金がかかるのであれば、都会に出てもさほど変わらないと思う。 ● 職が少ない。ガソリンが高い。もっと活性化した街作りを希望する。若者が少ない。 ● 子供の遊び場が少ない。イオンモールやスターバックスもなく不便で子供が可哀想であるから。仕事も休みが少なく、且つ給料が低く将来性がない。 ● 地元が鹿児島市だから、鹿児島市に家を建てたいと考えている。 ● コミュニティが狭い。農場の臭いが辛い。 ● 鹿屋市以外に住んでみたいという憧れがある。 ● 他に住んでみたい地域がある。 ● 就職で鹿屋市を離れる可能性がある。 ● 特に夜間から早朝にかけて、汚臭を感じる。今まで住んできた他県では、感じたことがなかった。夏は特に窓を開けることができなく不便を感じた。 ● 自然の中で暮らせることは良いことだと思うが、生活をする面では不便すぎるから。車を持っていなくても、どこへでも行きやすい環境でない。 ● 県外・海外に旅行に行きにくい。 ● 就職するには選択肢が少ない。 ● 鹿児島市内に用事があることも多く、行くまでに時間がかかりすぎてしまう。 ● 出かける場所が少ない。 ● 希望の就職先がない。 ● 転勤が理由で引っ越してきたが、地元に戻りたい。 ● 職場、商業施設など自分好きな立地に住みたい。 ● 自分の実家に帰りづらい。 ● 休日を楽しむための施設が少ない。空港が遠い。電車がない。 ● 自分が求める環境（人、仕事、プライベート、成長）が少ない。転出して多くのもの、価値観に触れたいから。 ● 働く場所が少ない。 ● 今は祖父母の病院などの送迎などがあるが不要になれば都会に触れてみたい。 ● 所得に応じて、第三子の保育料が第一子扱いになる。大崎町は、0歳から、無償化が始まっているのに、鹿屋市は無償化していないため。 ● 娯楽施設が少ない。

年 代	自 由 意 見
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 仕事の都合で転出は厳しいので困っている。 町内のゴミ出しに年会費が必要であることにおどろいた。しかも高額。 今まで8カ所に引っ越したことがあるが、そんな地域はなかった。 ● 保育料が0才から無償でないため。3才以上児の給食費が有料のため。子供に対する手当が他の市町村より乏しいため。東串良町や大崎町と比べると鹿屋市はととも低い。 ● 北海道の田舎でも鉄道や電車があるのに、このご時世に、車やバスといったものしかない町に住み続けたいと思えない。 ● 賃貸物件が古いわりに家賃が高い。雇用の不安。地域を活性化する商業施設や大型店舗などの施設が少ない。 ● 休日に行くところがない。 ● 歳をとった際に不便に感じると思う。 ● 就職先がない。子がいなくても正社員に断られる。娯楽がない。 ● 環境がアップデートされず昔のままだから。福利厚生も良い企業が少ない。 ● 輝北地区は、軽視されているように感じる。子育てしづらく老後住みにくい。人が減るしかない。近隣町では、商品券配布など市民への還元が目に見えやすい政策を行っているが、鹿屋はそれがない。何にお金を使われているのだろうと感じてしまう。魅力的な施設もない。 ● 子供の進学の問題や実家からの遠さ。 ● 交通が不便。 ● 鹿屋市よりも他の地域の方が子育て支援に力を入れている。 ● 福岡から結婚を機に越してきた。自然は素晴らしいと思うが活気がない。 ● 映画館ぐらいはあってもよいのではないかと思います。 ● 老後の事を考えると車ありきで交通便が不便。 ● 子供の視野や将来の選択肢が狭まりそうと感じてしまう。 ● 税金の活用方法が市民の生活に寄り添っているように感じられない。 ● 子供が成人したら、鹿屋に居るメリットがほとんどなくなる。 ● もっと公園や屋内施設を作らないとコミュニティ形成が難しいと思う。 ● もっと便利な場所に移りたい。

年 代	自 由 意 見
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 歳を取るにつれ、公共の乗り物の不便さや買い物、通院などへの不安が増えた。県外での生活を経験している分、不自由さを痛感する。友人や家族と出掛ける際に”行きたい”と思う店舗やスポットがない。長居できる場所がない。 ● 鹿屋市の教育環境が今の子ども達の学力低下に起因していると思う。小さい頃からの読書環境は家庭や学校だけでなく市全体で整えて行くべきだと考える。共働きの家庭が増える中、子ども自身で気軽に行ける”楽しい読書の場”ができると、もっと活気のある街になるのではないだろうか。 ● 病院の数、交通の便を考えると高齢になってからの生活が不安。 ● 市政財政が厳しいのは理解できるが、物価高の時もコロナ蔓延の時も他県、他市に比べて補助が少ない。若い人に対しての政策が足りない。 ● 子供の進学や就職で大隅を出ると思うし、医療的にも実家のある鹿児島市内に移ると思います。 ● 生まれた町に帰り、老後を過ごしたい。 ● 子どもの教育、進学を考えたため。 ● 高齢になった時、車の運転が必要な生活をしたくない。 ● デパートなど買い物を楽しめる店舗がない。 ● 気候によって臭いが気になる。 ● 自宅が他県にあるため。 ● 鹿児島市内に行くにも往復 5 千円近くの出費を必要とし、歳をとってからの高速の利用はつらい。大病をして大学病院へ通うこととなったら、どれだけのお金と時間をとられるのか。本気で橋をかける行動を起こすべき。こんなに不便なことばかりだと、優秀な人材も鹿屋市内、鹿児島県自体からの流出が止まらない。 ● 地元ではないから。 ● 自宅が別の場所にある。 ● 子供の卒業を機に転居する予定。 ● 車を必要としない場所に住みかえたい。 ● 福岡市に住みたい。 ● 子供の進学に合わせて転出したい。 ● 飛行場、新幹線乗り場が遠い。 ● 夫の地元が鹿屋なのでこちらへ来たが、いずれは自分の地元で暮らしたい。そちらの方が都市部なので色々と便利である。 ● 同じ職種でも鹿児島市や他県と比べ賃金が安い。親の介護が終わり次第、転出したい。

年 代	自 由 意 見
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 近所の人がうるさい ● 住宅も増え、車通りも多くなり、さわがしくなり落ち着かない。 ● 出来れば町内会から抜きたい。 ● それぞれの年代で楽しめる場所がない。 ● 車の免許を返納したら買い物や病院が不便になる。 ● 働く場所が少ない。給料が安いのに家賃は都会なみに高い。 ● 町全体に魅力を感じない。 ● アクセスが悪い。 ● 鹿児島市内の方が便利だから。 ● 子供が独立したら鹿屋市に居る理由もなくなる。 ● 給与が低いので出ることが叶わない。生きることで精一杯。 ● お墓が始良市にあるので、退職したら始良市に引っ越すつもりでいる。 ● 病気の回復を待つ移動したい。 ● 交通の便が悪い。 ● 実家が県外なので実家地域に戻りたい。 ● 公共交通機関が乏しい。高齢者になって、運転が出来なくなったら、都市部の方が生活しやすいと考える。

年 代	自 由 意 見
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 今の住所地では、免許を返納したらどこにも行けなくなる。 ● 鹿屋市街地と違って介護ヘルパーもいない、タクシーもない。高額な利用料を払って民間に依頼するしかなくなる。 ● 自分と気の合う人や余暇を楽しく過ごせる場所に移住したい。 ● 病院に対する安心感がない。 ● 交通の便が悪いので、高齢者は車の運転を余儀なくされている。 ● 車がないと移動できないので不便。年をとって行くので。 ● 老後は全てにおいて便利な都会で暮らしたい。 ● 元気なうちはいいけど、もっと年をとったら子供達の所に行くつもり。 ● 行きたい病院が鹿児島市内だから公共交通の便が悪い。出身が鹿屋市でないので住みにくい。 ● 実家を建て直して住む予定がある。 ● 交通のアクセスが悪い。 ● 活動に参加しないと町内会役員から声もかからない。町内会費は払っているが、いろんな活動に出られないことがある。 ● 親が他界し、他県にいる子供を呼び寄せたい。 ● 交通の便が悪い。 ● 病院が心配。いつ運転出来なくなるか分からないので、便利の良い市内へ移動したい。

年 代	自 由 意 見
70 歳代	<ul style="list-style-type: none">● 道路等の整備がなかなか進まない。● 公共施設の修理、補修等の依頼をしても何年もかかる。 適切な病院や店が少なく、国分や鹿屋市内まで走らざるをえない。● 冬は北西の風によって、桜島の火山灰がうっすらと落ちている、● 家畜の匂いが風方によっては市内も匂う。